

CONTENTS

50th

目次・市長あいさつ	01
市制50年のあゆみ	03
歴史のまち	
日本遺産 大山詣り	11
参詣のまちの過去から未来	13
ゆかりの武将のおまつり	14
豊かな自然の中で成長してきたまち	
自然	15
商業	17
ものづくりのまち	
名産品	19
農業	21
工業	23
しあわせ創造都市いせはら	25
伊勢原市議会	30
伊勢原の四季	31
データで振り返る伊勢原	33



つながる つなげる 伊勢原のひとコマ
市制施行50周年
キャッチフレーズ・ロゴマーク
キャッチフレーズには自然、歴史、生活などの「ひとコマ」が繋がって未来を創り、幸せを紡ぐという想いが込められています。ロゴマークは50周年の「50」を基調に、「0」は大山こまをモチーフとしています。

大山阿夫利神社下社からの眺望



先人たちが築いた歴史を胸に、
希望ある未来へ

伊勢原市長 高山 松太郎

伊勢原市は昭和46(1971)年3月1日に市制を施行し、本年で50周年を迎えました。

秀峰大山の麓に広がる本市は、恵まれた自然環境や温暖な気候、交通アクセスの良さから首都圏近郊都市として発展し、当時4万5千人であった人口は10万人を超えるようになりました。令和という新たな時代になり、長年待ち望んだ新東名高速道路 伊勢原大山インターチェンジの開設な

ど、さらなる発展の契機を迎えているところです。

この冊子は市制施行50周年を記念して、先人たちが守り築きあげた歴史・文化を振り返り、次なる時代への確かな一歩とするため制作したものです。市民一人一人が未来に希望をもち、市民としての誇りを育みながら、安心して暮らし続けることができる「しあわせ創造都市いせはら」の姿をご覧いただければ幸いです。